

「介護をもっと魅力的な仕事に！」
起業に関心のある学生がビジネスプランを提案

～日の出医療福祉グループがビジネスプランコンテストを開催～

《背景》

2025年に団塊の世代が75歳を迎え介護ニーズが拡大する一方、少子化で労働人口が減少し、介護の人材不足が国民的な緊急課題になっています。

これを受け、厚生労働省も介護の人材確保のための取り組みを強化しています。

《目的》

介護の仕事は3Kと呼ばれ、決して人気のある仕事とは言えません。しかし、**介護の仕事は目の前の人を喜ばせることができる仕事だからこそ、感謝の言葉を直接受け取ることができ、やりがいを強く感じる**ことができるのが何より魅力です。これから就職先を考える学生に介護に関心を持っていただくきっかけを作ろうと、起業家気質の学生と企業をつなげる coworking space ROUGH LABOと共に企画しました。

「介護魅力化プロジェクト」ビジネスプランコンテスト

《イベント名》田舎に人を呼ぶ方法を考えるアイデアソン(=アイデアマラソン)

《日時》8月20日(月) 13:00～19:00

《場所》ROUGH LABO肥後橋(大阪市西区江戸堀1丁目19-23 NAGASAKIビル206)

《対象》起業を目指す大学生ら若者

《概要》参加者がグループを作り、仲間を集め課題解決策を考案

→日の出医療福祉グループの幹部を前にプレゼンを行い最優秀アイデアを選定

→最優秀アイデアの実現可能性が認められた場合、予算100万円で実現してもらう

《課題》“地方の介護の仕事をもっと魅力的にするにはどうすれば良いか？”

「介護職」「田舎」という2つの大きな理由で、地方の施設は職員を集めることが難しくなっています。地方の介護の仕事に関心を持っていただくビジネスプランを考えてもらいます。

今回は、介護をまっさらな目で見る若者だからこそ生まれるアイデアがたくさん出てきました。

- (例) ○ゲストハウスやシェアハウスを作って、助けが必要な人向けに仕事と住む場所を提供する。
 ○高齢者に、朝が苦手な学生へ目覚ましの電話をもらい、高齢者との関りを増やす。
 ○3Kではなく、逆3Kを作る。
 (きれい、かわいい、休みが多い) など



7月実施したキックオフイベントの様子。当日は関西の学生11人が参加しました。現在、プレゼンに向けアイデアを練り上げています。

本件のお問い合わせ先

日の出医療福祉グループ

Tel : 079-441-8423 Fax : 079-441-8523

広報担当：大西 緑(おおにし みどり)

Mobile phone : 070-1388-6462

Mail : onishi.mdr@hinode.or.jp

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2

代表者 : 代表理事 大西 壮司 設立 : 2016年7月

会員法人 : 社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人社団 奉志会、社会福祉法人 博愛福祉会

サービス : 介護、保育、医療

事業所数 : 兵庫県播磨・阪神地区はじめ全国に125カ所

職員数 : 2500人 (2018年6月時点)

私たちは、「お客様のよろこび・社員のよろこび・地域のよろこび」の精神のもと、「よろこびに繋がることは積極的にやっていく」という姿勢で日々仕事をしています。特に今は「働き方改革」に力を入れていて、週休3日制やAIの積極的な導入の検討など、これからも様々な働き方スタイルも提案していきたいと考えています。

